

OMIYA ARDIJA MEMBERS

①生年月日 ②身長/体重 ③利き足 ④出身地 ⑤前所属



監督

長澤 徹
①1968/5/28
②愛媛県
③京都

油断、慢心を許さず、何ごとにも真っすぐ向き合う熱血漢。ついに海外サッカーのトレンドをチェックするなど研究熱心でもある。4月度のJリーグ月間優秀監督賞(J3)受賞。



笠原 昂史
①1988/11/21
②191/88
③右
④埼玉県
⑤長崎

前半戦の立役者。安定感ある対応とセービングで窮地を救い、チームに勝点をもたらした。長い手足を生かしたシュートストップが武器でJ3ではズバ抜けた能力を持つ守備しき守護神。



市原 史音
①2005/7/7
②187/81
③右
④埼玉県
⑤大宮U18

競り合いの強さと正確かつ確かなビルドアップを武器に、プロ1年目からディフェンダーとして最終ラインを統率。SBに挑戦中で無限大の才能をさらに広げようとしている。



浦上 仁騎
①1996/11/11
②178/76
③右
④茨城県
⑤甲府

前半戦途中から定位置をつかむと、対人の強さとフィード力を発揮し最終ラインから攻守両面を支える。熱い性格の持ち主で、ピッチ上では誰よりも声を出して味方を鼓舞する闘将。



石川 俊輝
①1991/7/10
②174/68
③右
④埼玉県
⑤甲府

奪って、拾って、運べる中盤の掃除屋は、今季からキャプテンとしてもチームをけん引。謙虚な性格で多くは語らずとも、プレーで魅せ、背中から語り、仲間からの信頼を集めている。



小島 幹敏
①1996/9/17
②178/73
③左
④埼玉県
⑤水戸

天才肌のファンタジスタで、誰もが憧れる才能の持ち主。抜群のパスセンスを誇り今季はミドルシュートの精度と威力を向上中。第15節・長野戦では目の覚めるようなミドルを突き刺した。



高柳 郁弥
①2000/10/4
②172/65
③右
④埼玉県
⑤東洋大

正確なパスが持ち味で攻守にバランスのとれたマルチロール。プロ2年目の今季は「ボランチで勝負したい」と志願し、熾烈なポジション争いの中でも日々の成長を実感している。



シュヴァイルツォク
①1992/12/28
②184/85
③右
④ポランド
⑤ザグウェンビェ・シルピ(ポランド)

昨年夏に加入した、元ポランド代表のゴールゲッター。左右両足のシュートは強烈かつ正確無比。今季前半戦で2ゴールを挙げたが、6月30日をもって退団することが決定した。



中野 誠也
①1995/7/23
②173/69
③右
④静岡県
⑤磐田

駆け引きを制し裏を取ったかと思えば、クロスに対してピンポイントに飛び込み、得点を量産。それだけで守備センスと献身性も高い。今季から背番号を「一番好きな」11に変更した。



山崎 倫
①2003/5/20
②175/60
③右
④東京都
⑤大宮U18

トップスピードに乗るまで時間が短く、そのスプリント力はチームでもトップクラス。前半戦は負傷に苦しむも、状態が整えば切り札になれる存在。愛くるしき満点のキャパも外せない。



泉 柊椰
①2000/12/2
②174/62
③右
④大阪府
⑤山形

開幕戦で2ゴールを挙げ鮮烈なデビューを飾った。自他ともに認めるドリフラーは現在ウィングバックにもトライ中。守備力を向上させながら、切れ味鋭いドリブルを磨いている。



植田 悠太
①2004/7/6
②173/65
③左
④滋賀県
⑤京都

7月6日に二十歳の誕生日を迎えるプロ2年目の若き左SB。積極化果敢あるオーバーラップと正確な左足のキックが代名詞で、第10節までは全試合に出場するなど存在感は十分だ。



中野 克哉
①1996/9/13
②168/63
③左
④奈良県
⑤琉球

独特のテンポとリズムをもつレフティは、サイドでも中央でもプレーが可能。チームの幅を広げる存在である。性格は底抜けに明るく、生粋の関西弁でチームのムードメーカーにもなる。



下口 稚葉
①1998/5/2
②178/73
③右
④福岡県
⑤今治

岡山時代に指揮官の薫陶を受け、「長澤徹イズム」を誰よりも深く理解して先頭で体現する。本来はSBの仕事だが、CBやボランチでもハイレベルにプレーできる器用さも併せ持つ。



加藤 有輝
①1997/9/20
②188/81
③右
④埼玉県
⑤北九州

アルディージャー愛にあふれるGKは、今季4年ぶりに大宮に復帰しピッチ内外でチームを盛り立てる。躍動感あるセーブでピンチを救い声で鼓舞。地元・伊奈町の魅力発信大使を務める。



茂木 力也
①1996/9/27
②186/83
③右
④埼玉県
⑤愛媛

笑顔のガッツマンはスタミナとフィジカルでサイドを、跳躍力の高いヘディングで空中を支配する。DFながら得点力が高く、開幕から負傷離脱するまでの6試合で2ゴールを挙げた。



杉本 健勇
①1992/11/18
②187/79
③右
④大阪府
⑤横浜FM

最前線で圧倒的な存在感を示すチームの絶対エース。量産するゴールはさながら、見てほしいのは最前線でのポストワークと二度追ひ、三度追ひは当たり前の強烈なプレスだ。



濱田 水輝
①1990/5/18
②180/73
③右
④アメリカ
⑤岡山

フルタイムプレーヤーでは富山とともにチーム最年長。チームを抜かりなく守るCBは練習から手を抜かずに取り組み、出場みれば、高さで強さと読みを生かして自らの役割を全うする。



富山 貴光
①1990/12/26
②180/73
③右
④栃木県
⑤北九州

誰よりもチーム思いのストライカーは、復帰後は正巻のパフォーマンスでゴールからの守備で泥臭く貢献。今年で34歳とベテランの領域に入るが、ピッチ上では誰よりもハードワークする。



アルトゥール シルバ
①1995/4/26
②189/80
③右
④ブラジル
⑤富山

シーズン序盤こそケガで出遅れたが、復帰後は正巻のパフォーマンスでゴールを量産。超J3級のボール奪取力とミドルシュートの両方でゲームを決め、チームに歡喜をもたらす。



阿部 来誠
①2004/12/17
②176/72
③右
④東京都
⑤大宮U18

U12からアルディージャー筋の生え抜き。昇格2年目でたくましさが増す中盤のオールラウンダーは、練習から愚直に取り組み、持ち前の攻撃センスに加えフィジカルも強化中。



村上 陽介
①2002/2/4
②176/72
③右
④東京都
⑤明治大

空中戦と対人の強さを生かし大卒1年目ながら数多くの試合に絡む中盤のオールラウンダーは、練習から愚直に取り組み、持ち前の攻撃センスに加えフィジカルも強化中。



清水 祐輔
①2001/5/13
②181/72
③右
④埼玉県
⑤東洋大

背番号がピンと伸びた姿勢から繰り出されるスルーパスは一級品。ルーキーは主にカップ戦で経験を積んでいる。中盤のライブは強烈だが、司令塔タイプとして貴重な存在である。



関口 凱心
①2001/9/24
③右
⑤山梨学院大

多くのポジションをできるポリバレンティで武器ではあるが、今季はSBでの起用がメイン。攻守両面のプレー水準が高くプレイクスを予感させる。中学時代は大宮U15に所属していた。



鈴木 俊也
①2000/11/24
②178/73
③左
④静岡県
⑤早稲田大

大学2年時から加入が内定していた期待の左SB。SBだけでなくCBとウィングバックもこなせるアタリは、持ち味のクロスとフィードを研ぎ澄ませ、虎視眈々とポジション確保を狙う。



泉澤 仁
①1991/12/17
②165/65
③右
④千葉県
⑤甲府

Mr.「ゼロビク」と言えば、大宮ファンならず、Jリーグファンにも伝わる生粋のドリフラー。左サイドで自分の間合いで持ては無双状態に突入する。大宮での背番号はずっと39番。



志村 晃
①1996/4/27
②186/80
③右
④千葉県
⑤北九州

一つひとつのプレーから安心感が漂うGK。最後の砦としてのゲームマネジメントがうまい、大膽なことはほとんどない。一発ギョウガーとしてもポジションを確立する盛り立て役。



藤井 一志
①2001/9/30
②174/72
③右
④兵庫県
⑤東海大

受けて、運んで、打って、そして、まさに何でもできるストライカーは、野性味あふれる姿勢でゴールに迫っていく守備も万能。6年後の世界カップ出場を目標に掲げている。



貫 真郷
①2003/10/2
②184/75
③右
④埼玉県
⑤大宮U18

本職は右SBだが、184cmの身長を生かしてCBでも十分にこなすプレーで、ポテンシャルが高く、その能力は多くの仲間たちも認めている。プロ3年目となる今季は勝負の年。



大澤 朋也
①2002/9/6
②175/72
③右
④埼玉県
⑤愛媛

前線のポジションなどどこでも対応可能で先発でも途中出場でもタスクを理解し、献身的にプレーする。先発、後軍に関係なく誰とでもフランクに話せるキャラクターは実に魅力的。



若林 学歩
①2004/3/10
②196/83
③右
④東京都
⑤狭山・丘高

大化けの可能性をブブンと匂わせる守護神は、日本人離れしたエネルギーで守備の要。フィジカルも最大の特長。スタイルはモデル級で髪型は頻りに変わり、ブレイクダンスが特技である。



中山 昂大
①1998/12/4
②大宮公園
クラブ創設時から活躍する。人懐っこく好奇心旺盛な性格の男子。

47 DF 2線最優秀選手 アカデミー出身 Hideki SAITO
斉藤 秀輝
①2006/5/12
②179/70
大宮U18所属



アルディ
①1998/12/4
②大宮公園
クラブ創設時から活躍する。人懐っこく好奇心旺盛な性格の男子。

マスコット MIYA
ミーヤ
①2008/3/8
元気いっぱいなおうちこちゃん、でもちょっとだけ気が強い女の子。



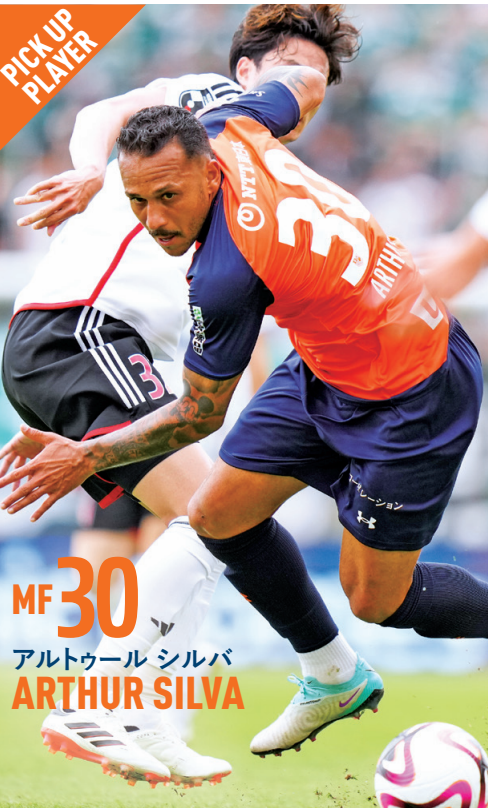
選手の詳細はクラブ公式サイトへ

MATCH SCHEDULE

節	日程	曜日	KICKOFF	対戦相手	HOME AWAY	節	日程	曜日	KICKOFF	対戦相手	HOME AWAY
1	2/24	(土)	4:01	八戸	HOME	20	7/6	(土)	18:00	沼津	AWAY
2	3/2	(土)	1:00	岐阜	HOME	21	7/13	(土)	19:00	讃岐	HOME
4	3/16	(土)	2:00	奈良	HOME	22	7/20	(土)	18:00	FC大阪	AWAY
5	3/20	(水曜)	1Δ1	相模原	AWAY	23	7/27	(土)	19:00	宮崎	AWAY
6	3/23	(土)	3:01	宮崎	HOME	24	8/17	(土)	19:00	金沢	HOME
7	3/31	(日)	1Δ1	北九州	AWAY	25	8/24	(土)	18:00	長野	AWAY
8	4/6	(土)	1:00	FC大阪	HOME	26	8/31	(土)	19:00	YS横浜	HOME
9	4/10	(木)	1:00	YS横浜	AWAY	27	9/7	(土)		松本	AWAY
10	4/14	(日)	1Δ1	沼津	HOME	28	9/14	(土)		北九州	HOME
3	4/21	(日)	2:01	福島	AWAY	29	9/21	(土)		八戸	AWAY
11	4/27	(土)	4:01	今治	AWAY	30	9/28	(土)		相模原	HOME
12	5/3	(金曜)	3:00	鳥取	AWAY	31	10/5	(土)		奈良	AWAY
13	5/6	(月曜)	0:02	松本	HOME	32	10/13	(日)		福島	HOME
14	5/18	(土)	2:00	讃岐	AWAY	33	10/19	(土)		今治	HOME
15	6/1	(土)	4:01	長野	HOME	34	未定			岩手	AWAY
16	6/9	(日)	1:00	金沢	AWAY	35	11/2	(土)		鳥取	HOME
17	6/16	(日)	1Δ1	富山	AWAY	36	11/10	(日)		琉球	AWAY
18	6/22	(土)	3:00	琉球	HOME	37	11/16	(土)		岐阜	AWAY
19	6/29	(土)	19:00	岩手	HOME	38	11/24	(日)		富山	HOME

MEIJI YASUDA J3 LEAGUE STANDINGS

順位	チーム	勝	分	負	得点	失点	差
1	大宮アルディージャ	43	10	4	1	35	12
2	アスルクラロ沼津	31	18	9	4	5	30
3	福島ユナイテッドFC	29	18	9	2	7	28
4	FC大阪	28	18	7	7	4	18
5	カシマアントラックス	18	18	4	4	21	16
6	SC相模原	28	18	7	7	4	20
7	ツエーゲン金沢	27	18	7	6	5	31
8	FC琉球	27	18	7	6	5	26
9	FC今治	27	18	8	3	7	20
10	松本山雅FC	26	18	7	5	6	30
11	FC岐阜	26	18	7	5	6	29
12	ギラヴァンツ北九州	23	18	5	8	5	15
13	AC長野パルセイロ	23	18	5	8	7	32
14	ヴァンラーレ八戸	20	18	4	8	6	15
15	奈良クラブ	19	18	4	7	7	21
16	Y.S.C.C.横浜	17	18	4	5	9	12
17	ガイナーレ鳥取	17	18	4	5	9	17
18	デグバジャロ宮崎	16	18	3	7	8	19
19	カマタマーレ讃岐	15	18	3	7	9	16
20	いわてグルージャ盛岡	13	18	3	4	11	14



Q & Aコーナー

- Q. ニックネームは？
A. シルバ
- Q. 過去対戦してもっとも衝撃を受けた選手とその理由は？
A. イニエスタ / すごすぎるから
- Q. 兄弟構成は？
A. 4人(姉・兄・兄・自分)
- Q. 好きな食べ物は？
A. ストログノフ
- Q. 好きなマンガ、アニメは？
A. ドラゴンボール
- Q. マイブーム・趣味は？
A. 釣り
- Q. 幸せだと感じる瞬間は？
A. 家族といるとき
- Q. 自分へのご褒美は？
A. 外食、テーマパークに行く

持ち味は決定力と献身性。得点量産中のMF

第14節の讃岐戦から5連戦連発4得点。目下絶好調のアルトゥール シルバは、ここまで杉本健勇と並んでチーム最多の7得点を決めている(第18節時点)。

技巧的フィニッシュあり、度肝を抜くミドルシュートあり、ヘディングでも、利き足ではない左足でもゴールを奪った。そのせいか卓越した得点能力をクローズアップされているが、実際は紛れもないチームプレーヤーだ。

「組織の中で自分に何ができるかを常に考えて、持てるすべてを出し切ることとを掛けている。自分は、仲間のために走ることが一番大事だと思っているので、この先もそのようなプレーを保ち続け、大宮が勝てれば十分です」

自らの得点に酔うようなことはない。小島幹敏が「あんなのを決められたら、自分のゴールが霞んじやいます(笑)。真後ろから見ててもすごい弾道でした」と絶賛した長野戦での豪快弾に関しても、「今、自分たちがやっているサッカーは、どの選手が出てもゴール前に絡んでいくことができる」と、まずはチーム状態の良さに触れて、自分のゴールに関しては言葉少なに貢献した琉球戦後も、「僕たちはチーム。選手全員が組織の中でしっかり機能しているからこそ奪えた得点でした」と、あくまでチーム全体を見渡した。

大宮の勝利を最優先に考える頼もしい助っ人は、今後も献身的な姿勢で歓喜を運んでくれるはずだ。(粕川 哲男)



Q & Aコーナー

- Q. ニックネームは？
A. ヨウスケ
- Q. 自分のプレーの特徴、武器は？
A. ヘディング、ロングフィード
- Q. 好きな海外のサッカー選手は？
A. ファンダイク
- Q. マイブーム・趣味は？
A. サウナ
- Q. 好きなテレビ番組 or YouTubeチャンネルは？
A. 相席食堂
- Q. 好きなアーティストは？
A. Mr.Children
- Q. 幸せだと感じる瞬間は？
A. 無失点で勝利したとき
- Q. 自分へのご褒美は？
A. おいしいごはんを食べる

成長の階段を駆け上がる、アカデミー育ちの大卒新人

第6節の宮崎戦で今季初先発フル出場。第9節のYS横浜戦以降10試合連続で90分間プレー。第18節の琉球戦は途中出場となったものの、プロ1年目の村上陽介は確実に出場時間を伸ばし、首位を走る大宮に不可欠な存在となっている。

ところが、本人の思いは、周囲が抱くそんな印象とは180度違う。

「僕としては全然満足してないというか……周りに「良いよね」と言ってもうことあるんですけど、毎試合120点を求めたいです、試合に勝ったとしても個人的な課題、やることは山積みなので、常に強い危機感と隣り合わせの感覚です。だから今日も一番速くまで残って(自主)練習しちゃうんですよね」

それでも、ヘディング勝負や1対1の対応には自信があり、数的不利な状況でカウンターを受けるような場面が来ても「負けの気がしないです」、「来いよ」という強いメンタルで対応できています」と、胸を張る。課題は攻撃面だ。

「ドリブルで運んで縦パスを入れたとか、クロスに飛び込んでゴールに絡むなど、もっと柔軟にプレーできるようにになれば、の攻撃のバリエーションが増え、厚みも出て感じています」

大宮のアカデミーから明治大に進み、たくましさを増してチームに帰ってきたルーキーは今、ハイレベルな日々の練習と強度の高い公式戦の中で自身の課題と向き合いながら、間違いなく成長の階段を駆け上がっている。(粕川 哲男)

いわてグルージャ盛岡

第19節 6.29(土) 19:00kickoff

5月に神野卓哉監督が就任して以降は「4-4-2」を採用し、都倉賢のポストプレーを起点としながら攻撃を展開。カウンターやセカンドボール回収から相手陣内に迫る形が基本だが、ロングボール一辺倒ではなく、時折ビルドアップからの攻め狙う。一方で守備強度も向上し復調の兆しが見えつつある。(高橋 拓磨)



ナイジェリア国籍のアタッカー。しなやかなフィジカルと推進力、決定力を武器に攻撃をリードする。第18節時点でフィールドプレーヤーでは新里涼とともに全試合出場を継続中。ここまで3ゴールを挙げている。

カマタマーレ讃岐

第21節 7.13(土) 19:00kickoff

米山篤志監督が2年目の指揮を執る。昨年、構築したチームの土台を強固にするため川西翔太、大野耀平、前川大河を完全移籍で獲得するなど攻撃陣を補強。ボールを保持して阿吽の呼吸で動く流動的な攻撃を狙う。枠内シュートにもこだわり、新加入選手との融合で攻撃の覚醒を目指す。(大森 一)



第18節時点でまだ2ゴールだが、讃岐浮上のカギを握る背番号11。フィジカルの強さとキレのあるドリブルで左サイドを制圧する攻撃のキープレーヤーだ。讃岐サポからはゴールラッシュを期待されている。

CLUB INFORMATION

7/13・讃岐戦は愛してるぜ! 手話応援デー

手話応援でスタジアムを盛り上げよう!

「サッカー応援も、ノーマライゼーション」を合言葉に、障がいのある人も、ない人も一緒にスポーツを楽しむこと。2006年から始まった手話応援は、中断期間をはさんで2010年に再開し、今回で16回目の実施を迎えます。サッカー観戦を通じて手話にふれあい、また手話によりスタジアムが一つになることができる「手話応援デー」。聴覚障がいのある方だけではなく、手話が得意な方もそうでない方も、サッカー観戦が初めてという方も、大宮アルディージャが大好きなファン・サポーターの方々と一緒となり、スポーツを楽しみましょう!